

音楽をはじめ、美術や演劇など多様なジャンルのパフォーマンスを無料でお楽しみいただけるシリーズです。日常で気軽に芸術に触れる機会を創出します。

ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

Holiday Performance

リコーダー奏者・音楽学者としても活動する菅沼起一。演奏実践と理論研究の両面から音楽史を問い直す彼が、多彩なプログラムで新たな響きを届けます。今回はゲストに、ドイツと日本を拠点に活動する「GEN-ON Channel」のメンバー、松崎ゆり(フルート)と溝淵加奈枝(ソプラノ)を迎え、「多重録音とともに」をテーマに中世の旋律による即興演奏から現代のミクスト音楽まで、時代を縦横無尽に駆け抜ける幅広いレパートリーを披露します。終演後には演奏作品にまつわる楽譜と多重録音作品、サウンド・インスタレーションの展示も。聴くだけに留まらない「新しい音楽体験」を、ぜひ会場で見つけてください。

菅沼起一 | Kiichi Suganuma

京都市出身。東京藝術大学音楽学部古楽科(リコーダー)、同大学院(音楽学)を経て、パーゼル・スコラ・カントルムとフライブルク音楽大学との共同博士課程を最高点で修了し博士号(音楽学)を取得。2021年度日本学術振興会育志賞受賞。2026年度より京都大学白眉センター特定助教。京都市立芸術大学、洗足学園音楽大学、京都女子大学、立命館大学非常勤講師。ピティナ音楽研究所協力研究員。

松崎ゆり | Yuri Matsuzaki

東京藝術大学卒業後、DAAD、文化庁、STIBET博士プログラムより奨学金を得て渡独、ライブツィヒ音大修士及び国家演奏家資格課程をイルメラ・ポスラー教授のもとで修了。現在はドレスデン音大現代音楽科講師等を務める他、グラーツ芸術大学とチューリッヒ芸術大学の共同博士課程にて、ダイナミック・ノーションの開発と、現代音楽におけるフルートの表現力を研究している。

溝淵加奈枝 | Kanae Mizobuchi

香川県高松市出身。国立音楽大学卒業後、ストラスブール地方音楽院およびシュトゥットガルト音楽・演劇大学を修了。現在は情報科学芸術大学院大学(IAMAS)博士後期課程に在籍。これまでにドナウエッシンゲン音楽祭、トランスメディアアール、サントリーサマーフェスティバル等に出演し、その演奏はNHKやSWR、WDR等で放送されるほか、ダラム大学にてマスタークラスを行うなど、国内外で幅広く活動している。



ホリデー・
パフォーマンス

Vol. 22

菅沼起一 ゲスト || GEN-ON Channel
(松崎ゆり [フルート]、溝淵加奈枝 [ソプラノ])

2026年7月19日(日) 14:00開演

ロームシアター京都 パークプラザ3階共通ロビー | 無料 / 申込不要

お問合せ || ロームシアター京都 | ☎ 075-771-6051

☎ 606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13

